



走れ向陽!

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

相馬市立向陽中学校 学校だより
〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第7号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和 5年9月 4日(月)

第2学期に向けて

2学期が始まり、早2週間が過ぎようとしております。始業式終了後に各学年から1名ずつ3名の生徒が意見発表を行いました。その中から代表して3年生の生徒の発表の内容を以下に紹介させていただきます。



「夏休みの反省と2学期の抱負」

長い夏休みも終わり、今日から2学期がスタートしました。

僕の夏休みの目標は、受験生として学習に励むということでした。具体的には、分からないところは分かるようにすること、目標達成に向けて苦手な教科に力を入れて勉強することでした。そのため、科目を單元ごとに細かく分けて教科書を繰り返し読んだり、書いたり、問題集を解くようにしました。また、夏休みの前半には高校の体験入学がありました。体験入学では、各高校の特徴を知ることができました。勉強のしやすい環境、部活に力を入れている学校、将来の夢のために自分で授業を選択できる学校など、とても魅力的でした。この体験入学を通して将来の夢に少しでも近づける高校に入りたいと強く感じました。

僕は2学期に頑張りたいことが3つあります。1つ目は、勉強です。受験生である3年生にとっては日々の授業がとても大切です。授業に真剣に臨み、テストでも確実に目標の点数以上をとれるようにしていきたいです。2つ目は、言葉遣いや礼儀です。目上の人と話をするときに敬語を遣いますが、これからは、より丁寧な言葉遣いを意識して生活していきたいと思います。受験では、面接が行われる学校も多いので、普段から意識して自然にできるようにしていきたいと思います。3つ目は、学校行事です。すべての行事が最後になりますが、特に向陽祭では完全燃焼できるくらい全力で取り組みたいと思います。合唱祭ではクラス一丸となって素晴らしい発表ができるようにしたいと思います。この他にもたくさんの方に挑戦し、失敗しながらもよい思い出が作れるようにしていきたいです。

最後に3年生の皆さん、僕たちの課題は自分の進路実現に向けて学力を向上させることです。少しの時間も無駄にせず、当たり前なことを当たり前でできる3年生になり、1、2年生の手本になれるように2学期も頑張っていきたいと思います。

県中学校駅伝相双地区予選大会に向けて

9月6日(水)に南相馬市の馬事公苑内において第66回福島県中学校体育大会駅伝競走相双地区予選大会が開催されます。本校からも男女2チームが出場します。本大会に向けて9月1日には生徒会主催による壮行会をオンライン(熱中症対策のため)で開催しました。選手達も全校生徒の応援を受けて大会に向けての意識を大いに高めることができました。

- 僕たち男子駅伝部は選手に選ばれるように日々練習に取り組んできました。本番では、放課後や夏休み中に一緒に練習に励んでいた仲間の思いも背負って頑張ってきます。
- 私たち女子駅伝部は暑い日が続く中、日々練習に取り組んできました。練習日が少なく不安になることもありましたが、本番ではみんなでたすきをつなぐとともにそれぞれの目標も達成できるように頑張ります。
(壮行会での代表あいさつより)



〈これからの主な行事〉

- 9月 5日(火)・小児生活病検診 1年生(2年生の該当者) *水の日程
- 6日(水)・県中学校駅伝相双地区予選大会 *火の日程 弁当
・ノ一部活動デー
- 7日(木)・PTA全専門委員会 18:30
- 9日(日)・相馬地方PTA研究大会 南相馬市(オンライン開催)

